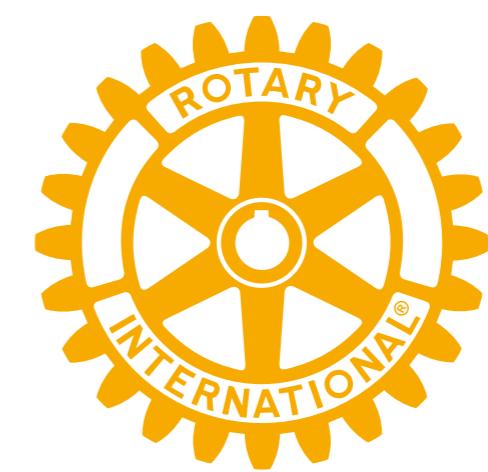


共に歩もう、心躍る未来に向かって

国際ロータリー第2510地区
千歳セントラルロータリークラブ

創立35周年記念誌

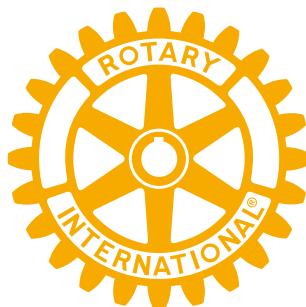


千歳セントラルロータリークラブ

35th Chitose Central Rotary Club

国際ロータリー第2510地区 千歳セントラルロータリークラブ

創立35周年記念誌



会長挨拶	1
創立35周年実行委員長挨拶	2
祝辞・創立35周年を祝して	3
巻頭特集 南雲勇次会長に聞く 「これからロータリークラブが目指すべき道」	5
その時、歴史が動いた 「千歳セントラルロータリークラブの誕生まで」	7
35年の歩み（概要）	9
30周年以降の年度別紹介	10
長泉ロータリークラブとの友好の軌跡	15
会員名簿・名誉会員・物故会員	17
歴代三役	18
クラブ概要・創立35周年実行委員会	19

ご挨拶

創立35周年を迎えて

千歳セントラルロータリークラブ
第35代会長 南 雲 勇 次



遡ること35年前の11月19日、千歳の地に千歳ロータリークラブ様をスポンサークラブとしてチャーターメンバー38名によって千歳セントラルロータリークラブが設立されました。

多くの皆様のご協力そしてチャーターメンバーのご尽力により当クラブが設立され、35年という歴史を紡いでくることが出来ました。

35年の歴史を背負い35代会長としての責任を大変重く感じております。

静岡県長泉ロータリークラブ様とは友好クラブとして28年の関係を築き、毎年の交流、情報交換を通じて地域の課題解決に向けて会員同士の繋がりを醸成させて頂いております。

当クラブの一番の強みである仲間意識の高さを活かし、これから始まる未来に向かって奉仕活動を通じて時代に即した柔軟な考え方で活動の幅を広げていきたいと思います。

当クラブは創立時の思いを大切にし、今後も変わらず地域課題に向き合い、会員一丸となって地域に住もう子供たちのため、緑豊かな地域環境の保全、国際奉仕に重点を置き活動に邁進して参ります。

築かれてきた35年の歴史を振り返り、今後さらに千歳セントラルロータリークラブを発展させ活気あるクラブへとしていく事に責任感をもって取り組んで参ります。

ご協力頂いた皆様への感謝御礼を申し上げるとともに、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

ご挨拶

創立35周年を迎えて

千歳セントラルロータリークラブ 創立35周年実行委員会
委員長 大下和志



千歳セントラルロータリークラブは1990年11月19日に千歳ロータリークラブ様をスポンサークラブとして誕生し創立35周年を迎える事が出来ました。

創立以来、奉仕の理念の下、地域に根ざした奉仕活動を行い、福祉や環境、街づくりといった様々な分野で活動を重ねてまいりました。

また、日本のロータリーの祖でもある米山梅吉翁の奉仕の精神を受け継がれている長泉ロータリークラブ様とも友好クラブの締結をさせて頂き長きにわたり友好の輪を作らせて頂いております。

これもひとえに35年という長い間、親クラブとしてご指導ご鞭撻を頂いた千歳ロータリークラブ様、又、地元千歳の皆様をはじめ、多くの関係諸団体様、ロータリー関係の皆様の温かいご支援、ご協力の下に今日まで歩みを進めてまいりました。ここに改めて会員一同深く感謝申し上げます。

そして35年という長きにわたりこのセントラルロータリークラブの礎を築いて頂いたチャーメンバー及び諸先輩方々にも心より感謝申し上げます。

今回の記念行事を通じて、クラブの歴史と歩みを振り返るとともに、「奉仕の理想」のもと、次なる40年・50年に向けて、新たな一歩を踏み出す機会といたしたく存じます。

今回の35周年の記念行事が会員のみならず多くの方々にとって、奉仕活動の意義を再認識し、奉仕の輪を広げる一助となれば幸いです。

結びに、今回の記念行事に携わってくださったすべての皆様に、心より御礼申し上げますとともに、関係諸団体様には35年間の感謝と敬意を表し、40年・50年に向けても変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせて頂きます。



祝　　辞

国際ロータリー第2510地区
ガバナー　玉　井　清　治



謹んで、千歳セントラルロータリークラブ創立35周年の節目を心よりお祝い申し上げます。

35年にわたり、地域社会への奉仕と国際社会への貢献を実践されてきた皆さまの熱意と努力に、深甚なる敬意を表します。

1990年の創立以来、千歳セントラルロータリークラブ様は、「地域に根ざした奉仕」と「国際社会への貢献」という二つの使命を高い志で体現してこられました。航空都市・千歳の特性を最大限に活かし、地元経済、観光、教育、国際交流の各分野において果敢に挑戦されてきた活動は、まさにロータリーの理念を鮮やかに示すものです。こうした活動の積み重ねが、地域に希望の灯をともす力となってきたことは言うまでもありません。

本年度、国際ロータリーは「Unite for Good (よいことのために手を取りあおう)」をメッセージに掲げています。世界情勢が大きく揺れ動く時代にあって、私たちロータリアンには、一人ひとりの“善意”を結集し、地域と世界に新たな価値を生み出すことが求められています。

そして私が地区ガバナーとして掲げるテーマは「Revival (リバイバル) 原点回帰」です。

35年という節目は、これまでの歴史を振り返ると同時に、未来への大きな飛躍を決意する絶好的の機会です。先人たちが築き上げた情熱と誇りを継承しながら、新しい時代のクラブ像を皆さんと共に描いてまいりたいと願っています。

とりわけ、千歳セントラルロータリークラブ様が若い世代を積極的に迎え入れ、多様性を尊重しながら新たな挑戦を続けておられることに、私は強い感銘を受けております。ロータリーの未来は、時代の変化を恐れず挑み続ける皆さまの行動力と情熱によってこそ開かれるものです。

どうかこれからも、「信頼」と「絆」を礎として、千歳の地から新たな希望を発信し、第2510地区を牽引する存在として輝き続けられることを心より期待しております。

末筆ながら、千歳セントラルロータリークラブ様のさらなるご発展と、会員皆さん方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

創立 35 周年を祝して

千歳市長 横 田 隆 一



千歳セントラルロータリークラブが、記念すべき創立35周年の節目を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

貴クラブにおかれましては、平成2年11月に創立されて以来、常に地域の課題に向き合いながら、様々な場面における奉仕活動を積極的に展開されており、南雲会長をはじめとする歴代会長並びに会員皆様の長年にわたる熱意とご努力に対しまして、心から敬意を表する次第であります。

これまで、「ロータリーサンタちとせ事業」などに代表されます未来を担うこどもたちへの支援のほか、本市に対しましても、次代を担う青少年に対する奨学基金へのご寄附や、来年迎えます空港開港100年に向けた記念事業実行委員会に携わっていただいているなど、市政に対し、多大なるお力添えをいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

現在、本市におきましては、次世代半導体の国産化を目指した国家プロジェクトへの取組が進められており、ラピダス社の立地等による、まちの変化や将来のまちづくりの方向性を示す「千歳市将来ビジョン」を策定し、併せて、今後の半導体関連産業集積による波及効果等を想定し、「人口ビジョン」を改訂したところであります。

これらのビジョンを踏まえながら、本市を取り巻く社会情勢の変化を的確に捉えて、「市民が暮らしやすく、活力あふれるまち」となるよう、全力で取り組んでいく所存であります。

活力あるまちづくりは、行政だけで成し遂げられるものではなく、多彩な知恵や経験を持つ市民の皆様と行政が一丸となって取り組むことが重要であると考えておりますので、貴クラブにおかれましては、今後ともまちづくりに対し変わらぬご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びにあたり、このたびの記念すべき節目を契機として、貴クラブの一層の飛躍と会員皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、お祝いのことばといたします。

— 35周年記念巻頭特集 —

南雲勇次会長に聞く 「これからロータリークラブが目指すべき道」

同 席 ●高野悠幹事 聞き手 ●今野桂子

今野桂子（以下、今野）

「南雲会長、高野幹事、今日は宜しくお願ひします。」

南雲勇次会長（以下、南雲）・高野悠幹事（以下、高野）

「宜しくお願ひします。」

今 野「まずお二人がロータリークラブに入会する経緯を教えて下さい。」

南 雲「自分は千歳青年会議所出身なので、先輩が多いのがきっかけでした。社会人になって18年経って、周りとの繋がりに限界を感じていたのもあります。」

高 野「私の場合は、チャーターメンバーの佐々木さんと仕事の関係で一緒に静岡に行く用事があった際にロータリーの話をイロイロとしていただいて、結局は「入れ」と口説かれた感じですね。(笑)」

今 野「実際に入会してみて、何か印象は変わりましたか？」

南 雲「もともと皆さん仲が良いクラブと聞いてましたが、実際入ってみてもその印象は変わらなかったですし、初めて会う人でも気軽に声をかけてくれたり、飲みに誘ってくれたりして、思っていた印象がさらに良くなったという感じですね。」

高 野「皆さん優しいのでホントに良い印象があるんですけど。最初だけ…あの歌とか…これどうなのが…ってのもありましたね。2、3ヶ月そんな感じでしたけど、まあいつのまにか1年続けてたんで、これでいいのかなって感じですね。」

今 野「お二人はとても仲が良いいってイメージですが、お付き合いは入会前からあったんですか？」

南 雲「いいえ、全くなかったです。入ってからの付き合いです。」

高 野「はい、仕事上も全くなかったですね。」



今 野「入ってみて、これは良くないな…って思ったことってありましたか？」

南 雲「仲が良いメンバー同士はよく集まるし、その回数も良いのはいいんですけど、その中で陰口が多いなっていうのは感じました。大人のクラブになつてもあるんだなっていうのがちょっと残念に思いました。」

高 野「私もそうですね、昔はイロイロ分かれているなっていうイメージは少しありましたが、それでも皆さん仲良くやってるのでいいのかなって感じです。仲が良くなるにはやっぱりゴルフが一番だと思うので、なかなかやらない方とやる方との接点ができればいいのかな、と思います。」

今野桂子（聞き手）

今 野「委員長や幹事なども経験して、何か気づいたことはありますか？」



南雲勇次会長

南 雲 「皆さん思っていることを言わないなと思いました。これはおかしいなって思ってることも昔からこうだからそのままでいいや…できていて、それを変えていこうとしないのが凄く感じます。」

今 野 「会長はどんどん変えていってますよね。」

南 雲 「自分は…会長って嫌われ役だと思っているので、おかしいな、変えたいなと思うことは口に出していこうと思っています。それに対していろんな意見があって、またそれを修正していく…とにかく口に出してみないと何も変わらないと思います。」



今 野 「高野幹事に伺います。クラブ幹事になってみていかがですか？」

高野悠幹事

高 野 「そうですね、幹事になって気づいたことは…ホントやることがいっぱいあって…たぶん事務局員の上野さんがいないと上手くいかないというのが一番思ったことです。」

今 野 「そうですよね、ウチのクラブも事務局員さんに恵まれてますよね。」

今 野 「改善した方がいいな…と感じる点ってどの辺りですか？」

南 雲 「ウチのクラブは出席率は決して高くないと思っていて、出てきてくれる人たちだけでその対策を講じてもあまり意味がないというか、結局はやっぱり本人次第だと思います。たまに出てきてくれたメンバーにどうやってまた出てもらえるかの取組みは必要だと思います。」

今 野 「南雲会長が考えるこれからロータリークラブの理想像ってどのような感じでしょうか？」

南 雲 「これは当クラブだけではなく、今後のロータリークラブ全体でも若返りは出てくると思うんですが…なかなか仕事の都合がつきにくいとか、たまの休みとかは子どもと過ごす時間にしたいとかがあるんですが、昔ながらの日曜日に集まる会議とか地区の行事とか…そこに欠席するということがものすごく問題視されてしまう。それは今の若いメンバーにとっては、将来クラブの役職に就く上での重荷にしかならない…そういう風潮は変えていきたいです。」

今 野 「最後に、現在の会員に何かメッセージをお願いします。」

南 雲 「はい。自分はやっぱりセントラルは皆さん仲がいいと思っています。ただやはり言いたいことはしっかりと本人に伝える…誰もが誰にでもモノを言える関係性が仲の良さをもっと良くする…そこは是非実践してほしいですね。」

今 野 「今日はありがとうございました。」

南 雲・高 野

「ありがとうございました。」



2025年8月27日クラブ事務局にて収録



その時、歴史が動いた

「千歳セントラルロータリークラブ誕生まで」

● 1983年頃から千歳に新クラブ構想はあった

- 1983年11月29日 千歳ロータリークラブ（以下、千歳RC）内で「千歳RC二分割構想」が発生するも、理事会で「時期尚早」と判断。
- 1985年 9月21日 國際ロータリー第251地区（現2510地区）大会の分科会で千歳RCより「クラブ活性化～クラブ新設」が提案。千歳RC副会長平野博氏「千歳空港で新クラブを結成してはどうか」という発言。
- 1986年 6月26日 千歳RCが会員数100名を突破。
- 1987年 3月26日 千歳RC内に齊藤公彦会長の指名で「アディショナル・クラブ設立準備委員会」が発足。全会員による意見徵収、数度にわたる委員会開催の末、区域限界（クラブテリトリー）、経済面、新会員の確保等の困難な諸問題が多く、「時期尚早」と判断され、委員会も終結。

● 1990年6月 拡大委員会が発足



千歳ロータリークラブ
1990-1991年度会長
佐藤秀雄氏

「私が就任した当時、会員数は125名位かと思いますが、西洋軒横の駐車場が狭隘となり、正午を過ぎて例会場に参りますと満杯で駐車できない状態です。そこで、高慶幹事さんと相談し、市内にもう一つクラブを創設しようということになり、市内の若手経営者5～6人にホテル日航千歳に集まつてもらいました。そこで市内にもう一つ、つくっていただきたい旨を申し入れ、拡大委員会を設置しました。」

千歳ロータリークラブ
「30年のあゆみ」より

1990年 6月 9日 千歳RC内に再び新クラブの機運が高まり「拡大委員会」が発足。第1回拡大委員会（以下、委員会）新クラブ設立のための基本方針について検討を行う。

6月21日 第2回委員会 佐藤秀雄千歳RC会長より新クラブ設立の考えが発せられ、全会員に対して協力を求められた。さらには1990年度内での新クラブ結成が打ち出され、創立会員対象者の方々にロータリークラブへの理解を深めていただき、結成に向けての支援、協力していくことを確認。

6月28日 第3回委員会 全会員に対し新クラブ設立に関するアンケートを実施。アンケートは「クラブテリトリー、例会場、例会日、メーキャップなどについて」クラブテリトリーは「共有」意見が多数。新クラブ創立には会員数25名以上であることも確認。

7月 3日 第4回委員会 特別代表に村上正治氏が選出。

8月 4日 第5回委員会 クラブテリトリー、例会日などについての考え方を関係各所に文書で発送。

8月14日 千歳RC佐藤秀雄会長と村上正治特別代表予定者が、國際ロータリー第251区（現2510地区）ガバナー事務所を訪れ、新クラブ設立についての指導を受ける。

8月16日 第6回委員会 全会員に対し、クラブテリトリーに対する投票を行う。クラブテリトリーは「共有」で決定。

8月23日 第7回委員会 新クラブにおけるキーメンバーの方々との初の会合を行う。

9月 4日 第8回委員会 新クラブにおけるキーメンバーの方々との会合を行い、村上正治特別代表より、例会場、例会日、夜間例会日、時間、クラブ名、会費、チャーターメンバー 25名以上等について説明。

9月13日 第9回委員会 推薦者、スポンサークラブの考え方、予算、入会者勧誘における注意等の確認。

9月18日 第10回委員会 新クラブにおけるキーメンバーの方々との会合を行い、例会場、例会日、夜間例会、入会金、年会費などの話し合いを行う。谷本委員長と須藤副委員長が村上正治特別代表の補佐に就任。

9月27日 第11回委員会 谷本委員長が千歳RC理事会に出席して経過報告と今後の進め方を報告。

10月 4日 第12回委員会 北海道拓殖銀行に新クラブ用の口座を開設。

10月 8日 第13回委員会 村上正治特別代表より、新クラブの発起人9名が推薦される。

10月10日 第14回委員会 村上正治特別代表より千歳RCパスト会長、理事メンバーを出席した中で、新クラブを「千歳セントラルロータリークラブ」（以下、千歳CRC）と発表。入会金7万円、年会費16万円と決定。会場は「ビートル101」、例会日は毎週火曜日、第3火曜日は夜間例会とし、例会時間は千歳RCと同じであることを報告。チャーターメンバーは25名以上を確保して創立総会の準備を進めることを説明。

1990年10月 発起人会が発足し、拡大委員会とともに創立へ

- 1990年10月12日 第15回委員会（第1回発起人会と合同） 国際ロータリー手続要覧、ロータリー用語早わかり、千歳RC職業分類一覧表を発起人全員に配布。
- 10月16日 第16回委員会（第2回発起人会と合同） 千歳CRCの定款及び細則案の審議、創立総会の準備を進める。
- 10月22日 指名委員会において、千歳CRCの理事役員を決定。
- 10月23日 第17回委員会（第3回発起人会と合同） チャーターメンバー推薦者の入会確認、創立総会準備手順の打ち合わせ、他クラブ等からの招待者の検討。
- 10月26日 第18回委員会（チャーターメンバー予定者24名も出席） チャーターメンバー予定者の自己紹介と会員名簿に各自で記入。
- 10月30日 第19回委員会（チャーターメンバー予定者23名も出席） 村上正治特別代表より指名委員の発表。
同日夜に第20回委員会、指名委員会が開催。
- 11月6日 第21回委員会 創立総会準備例会（チャーターメンバー予定者23名も出席）
千歳CRC定款及び細則案についての説明。役員・理事の発表。
- | | | | |
|---------|-------|----------|-------|
| 会長 | 高塚 信和 | 国際奉仕委員長 | 今井 章夫 |
| 副会長 | 大野 鴻 | 社会奉仕委員長 | 山口 武雄 |
| 会長エレクト | 和田 次彦 | SAA奉仕委員長 | 羽芝 涼一 |
| 幹事 | 土居 栄治 | 会計委員長 | 橋田 義弘 |
| 職業奉仕委員長 | 武藤 良一 | 副幹事 | 佐々木俊英 |
- ・ロータリーの綱領について 4つのテスト 地区制度についての説明
 - ・日本には国際ロータリーの第250～274地区がある。
 - ・北海道は東側が第250地区、西側が第251地区に属する。
 - ・千歳RCは第251地区の第7分区に配属されている（千歳CRC同様の予定）
 - ・佐藤秀雄千歳RC会長よりロータリーについての講話
 - ・チャーターメンバー予定者より質疑応答
- 11月13日 第22回委員会 創立総会準備例会 佐藤秀雄スポンサークラブ（千歳RC）会長挨拶。高塚信和千歳CRC会長予定者挨拶。土居栄治千歳CRC幹事予定者報告。千歳CRC第1回理事会開催。
- 11月16日 千歳CRC第2回理事会開催。



村上正治特別代表



高塚信和初代会長



1990年11月19日 創立

- 1990年11月19日18時 千歳CRC創立総会（ゲスト：白石欽一ガバナー） 定款・細則の提案 理事・役員の選出。
佐藤スポンサークラブ（千歳RC）会長が議長となり審議、満場一致で承認。
当日1名が入会。38名がチャーターメンバーとして登録。

19時 千歳RC 千歳CRC合同例会

村上 正治 特別代表

再三に亘る準備でしたがいよいよ本日より仮クラブとしてスタート出来ましたことを心からお慶び申し上げます。世界172カ国のロータリアンの仲間として誇りと責任を自覚して、職業を通じて社会に奉仕することを心掛けて下さい。

高塚 信和 千歳CRC会長

チャーターメンバーの使命感をもって協力し合い、出席率を高め、親睦と奉仕の精神に則り、お互いに仲良く、新しいクラブの活動をめざして頑張っていきたいと思います。

白石 欽一 RI第251地区(現第2510地区)ガバナー

本日は創立総会が開催されましてここにめでたく千歳セントラルロータリークラブが誕生いたしましたことを国際ロータリー第251地区を代表いたしまして心からお祝い申し上げます。

取材協力 千歳ロータリークラブ

千歳セントラルロータリークラブ35年の歩み

—概要—

- 1990年11月19日 千歳セントラルロータリークラブが創立
18時より創立総会 19時より千歳RC・千歳セントラルRC合同例会を開催
- 12月12日 国際ロータリーへの加盟が承認
- 1991年 3月17日 国際ロータリー加盟承認伝達式を開催
JR千歳駅に大時計を寄贈 千年地区交通安全協会へ広報車を寄贈
- 10月16日 高塚会長はじめとする14名が、静岡県長泉町の米山梅吉の墓参り
～18日 米山梅吉記念館を訪問（以後2000年まで毎年継続）
- 1994年 5月14日 地区大会で会員増強優秀賞を受賞
7月 1日 高塚信和会員がRI第2510地区第7分区代理（現第7グループガバナー補佐）に就任
- 1995年 4月23日 地区大会で「米山記念館に対する協力に関して」でガバナー表彰を受賞
10月11日 東京にある国際ロータリー日本支局を見学
- 1996年 6月18日 カナダカルガリーでの国際ロータリ一年次大会に7名で参加
～25日
- 1997年 5月13日 長泉RCと友好クラブを締結
- 1999年 6月12日 シンガポールでの国際ロータリ一年次大会に13名で参加
～16日
- 2002年 7月 1日 和田次彦会員がRI第2510地区第7グループガバナー補佐に就任
「スリランカヘベッドを送ろう」事業を実施（千歳RCと共同）
- 2007年 5月20日 「支笏湖周辺台風東・復興の森づくり」の補植作業を実施（長泉RCと合同）
2007-2008年度「RI会長賞」を受賞（以後17年連続で受賞）
- 2008年 7月 1日 羽芝涼一会員がRI第2510地区第7グループガバナー補佐に就任
「ふれあい農園」事業スタート（以後場所や作物を変えながら現在まで継続）
- 2008年12月 8日 千歳ローターアクトクラブを提唱（千歳RC、恵庭RCと合同）
- 2011年11月 8日 新千歳空港国際線ターミナルビルに募金箱を設置
- 2012年10月19日 「ふれあい農園」の収穫物を宮城県岩沼市玉浦中学校に寄贈（翌年も同様に寄贈）
～20日 2013年10月11日～12日 「宮城県岩沼市“千年希望の丘”体験ツアー」（岩沼RCと共同）で千歳市内の中学生を被災地に派遣
- 2015年 5月30日 「宮城県岩沼市“千年希望の丘”植樹祭」に20名で参加（翌年も28名で参加）
7月 1日 坂井治会員がRI第2510地区第7グループガバナー補佐に就任
- 2016年 7月20日 「千歳川桜プロジェクト」に千歳市内6団体の合同事業として100万円を寄付
- 2017年 3月19日 防災講話事業「東北から伝えたいこと」を市内小中高校で実施
- 2018年12月 7日 「ロータリーサンタちとせ」事業（千歳RCと共同）を実施（以後現在まで継続）
- 2019年 7月 1日 田口廣会員がRI第2510地区第7グループガバナー補佐に就任
8月30日 防災講話事業「震災はきっとまた起こる」を市内の2つの高校で実施
- 2020年 5月 1日 新型コロナウイルス対策としてフェイスシールド4800枚を市内の83医療機関に寄贈

2020-2021年度～2024-2025年度まで

2020 ▶ 2021 年度

会長 松坂 敏之 | 幹事 望月 秀則

※昨年度に引き続き、全世界で新型コロナウイルスが猛威を振るう

- 支笏湖復興の森を視察（2020年7月8日）
- POLIO DAY チャリティーゴルフコンペを実施（2020年9月29日）
- 愛キヤップ（エコキヤップ）回収運動に活動参加
- ロータリーふれあい農園で収穫したじゃがいもなどを千歳市内のこども食堂に寄贈
- 新千歳空港国際線ターミナルビルに設置・管理している募金箱の浄財の中、日本円を千歳市奨学基金へ寄付、また外貨を北海道ユニセフ協会へ寄託
- 地域清掃活動（JR千歳駅周辺）（2020年10月6日・2021年5月11日）
- RI第2510地区国際奉仕プログラムに継続し支援参加
- 東日本大震災から10年を期し、復興支援ソング「花は咲く」を会員で合唱し、岩沼ロータリークラブ（RI第2520地区・宮城県）へお届けしました
- コロナ禍の影響で例会にリモートを導入
- 2020-2021年度「ロータリー賞」を受賞（前身のRI会長賞から14年連続）



支笏湖復興の森を視察



じゃがいもを収穫



ポリオ根絶の募金活動



「花は咲く」を合唱し録音



初のリモート例会



2021 ▶ 2022年度

会長 松坂 敏之 | 幹事 望月 秀則

※コロナ禍の緊急事態下、理事全員が昨年度から留任

- POLIO Plus in キリンビアレストラン・ハウベを実施（2021年10月26日）
- ロータリーふれあい農園で収穫したじゃがいもなどを千歳市内のことども食堂に寄贈
- 愛キヤップ（エコキヤップ）回収運動に活動参加
- RI第2510地区国際奉仕プログラムに継続し支援参加
- ロータリーサンタちとせ2021を2年ぶりに再開
- 千歳RC合同例会「北海道ボールパーク F ビレッジと広域まちづくり」（2022年4月19日）
- 創立30周年記念例会を1年順延して開催（2021年11月16日）
- 長泉RCとのオンライン交流会（2022年1月28日）
- 長泉RCとの友好クラブ締結25周年記念合同例会（2022年5月8日）
- 2021-2022年度「ロータリー賞」を受賞（前身のRI会長賞から15年連続）
- 「地区会員増強優秀賞」第4位を受賞



長泉RCとのリモート交流



じゃがいもの収穫



ポリオ根絶の募金活動



1年越しの創立30周年記念例会



ロータリーサンタちとせ



エコキヤップを回収

- POLIO Plus in 千歳市民盆踊りを実施（2022年8月19日）
- ロータリーふれあい農園で収穫したじゃがいもなどを千歳市内こども食堂に寄贈
- 愛キャップ（エコキャップ）回収運動に活動参加
- RI第2510地区国際奉仕プログラムに継続し支援参加
- ロータリーサンタちとせ2022、千歳ロータリークラブと共同で市内こども園・保育施設等にクリスマスプレゼントを届ける
- 地域清掃奉仕活動（2022年10月25日・2023年4月11日）
- 2022-2023年度「ロータリー賞」を受賞（前身のRI会長賞から16年連続）



ポリオ根絶の募金活動



じゃがいもをこども食堂に寄贈



千歳駅前の清掃奉仕活動



ロータリーサンタちとせ



市民チャリティーカラオケ大会に参加



2023 ▶ 2024 年度

会長 望月 秀則 | 幹事 桑島 昌子

- POLIO Plus in 千歳市民盆踊りを実施（2023年8月18日）
- ロータリーふれあい農園で収穫したじゃがいもなどを千歳市内のかども食堂に寄贈
- 愛キャップ（エコキャップ）回収運動に活動参加
- RI第2510地区国際奉仕プログラムに継続し支援参加
- ロータリーサンタちとせ2023、千歳ロータリークラブと共同で市内のかども園・保育施設等にクリスマスプレゼントを届ける
- 北海道森林スポーツフェスタ in 支笏湖を事業協力（2023年9月3日）
- 地域清掃奉仕活動（2023年10月17日・2024年4月16日）
- 生理と心のケア事業、市内中学校に生理用品を配置・管理
- 長泉RC友好クラブ締結10周年記念碑を移設・記念植樹（2024年5月17日）
- クラブ研修「米山梅吉記念館・長泉RC訪問」（2023年11月11日～12日）
- 2023-2024年度「ロータリー賞」を受賞（前身のRI会長賞から17年連続）



ポリオ根絶の募金活動



じゃがいもの収穫



スポーツフェスタに協力



セーフティコール啓発活動に参加



ロータリーサンタちとせ



生理と心のケア事業

- 国際ロータリー第2510地区第7グループガバナー補佐に四方信次会員を輩出
- POLIO Plus in 千歳市民盆踊りを実施 (2024年8月23日)
- ロータリーふれあい農園では、今年度から米穀を栽培し収穫した米穀を千歳市内のこども食堂に寄贈
- 愛キャップ（エコキャップ）回収運動に活動参加
- RI第2510地区国際奉仕プログラムに継続し支援参加
- 北海道森林スポーツフェスタ in 支笏湖を事業協力 (2024年9月29日)
- ロータリーサンタちとせ2024、千歳ロータリークラブと共同で市内のこども園・保育施設等にクリスマスプレゼントを届ける
- 地域清掃奉仕活動 (2024年10月1日・2025年4月15日)
- 鮭のぼりアートコンテストを実施 (2024年9月21日～22日)
- 通算1500回例会「千歳セントラルRCの歩み」 (2025年3月11日)
- 4クラブ合同例会を開会 (千歳RC・恵庭RC・千歳セントラルRC・千歳RAC 2025年4月10日)
- 友好クラブ 長泉RC創立40周年記念式典に17名の会員で出席 (2025年5月17日)
- IM（インターナショナルミーティング）を開催 (2025年6月7日)



鮭のぼりアートコンテスト

ふれあい農園で田植え



長泉RC創立40周年記念式典

インターナショナルミーティングを開催

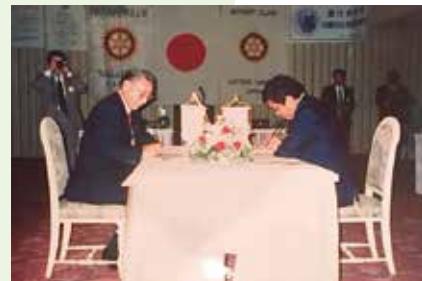
ふれあい農園で稲刈り





長泉ロータリークラブとの友好の軌跡

- 1991年10月16日～18日
千歳セントラルロータリークラブ（以下千歳CRC）の高塚信和会長一行
14名が長泉にある米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
- 1992年10月14日～16日
千歳CRC一行が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
長泉ロータリークラブ（以下長泉RC）の例会に参加
- 1993年10月13日～15日
千歳CRC一行が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
米山梅吉記念館中庭に梅の木を植樹
- 1994年9月17日～19日
千歳CRC一行が米山梅吉翁の墓参
米山梅吉記念館25周年記念式典・祝賀会に出席
米山梅吉記念館新館建設資金として100万円を寄付
- 1995年10月11日～13日
千歳CRC一行が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
長泉RCの例会に参加
- 1995年11月19日
千歳CRC創立5周年記念式典で米山梅吉記念館新館建設資金を寄付
- 1996年10月2日～4日
千歳CRC一行が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
長泉RCの例会に参加
- 1997年5月13日
千歳市ビートル101にて友好俱乐部締結
長泉ロータリークラブ会長 石垣恭弘
千歳セントラルロータリークラブ会長 大井綱雄
- 1997年10月15日～17日
千歳CRCより19名が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
長泉RCと千歳CRCの合同例会を開催
- 1998年4月28日
米山記念館新館落成式で千歳CRCより3名が長泉を訪問
感謝状を授受 新館玄関前に梅の木を植樹
- 1998年10月14日～16日
千歳CRC一行が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
- 1999年6月6日～8日
長泉RC一行が千歳を訪問 欽迎ゴルフ 欽迎会食
- 1999年10月6日～8日
千歳CRC一行が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
長泉RCの通算700回例会に参加



- 2000年5月13日
友好クラブ締結3周年記念行事に長泉RCより2名が千歳に来訪
- 2000年5月17日
長泉RC15周年記念式典に千歳CRCより25名が出席
- 2000年10月11日～13日
千歳CRC一行が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
長泉RCと千歳CRCの合同夜間移動例会を開催
- 2001年11月18日～20日
千歳CRC創立10周年記念式典に長泉RCより20名が出席
- 2002年5月
友好クラブ締結5周年記念行事に千歳CRCより18名が長泉を訪問
- 2002年7月8日～10日
友好クラブ締結5周年記念訪問団として長泉RCより18名が千歳に来訪
- 2004年11月20日～26日
長泉RC千歳CRC共同事業で、タイ・コンケーン地区の少年の家
「ボーアズタウン」に人道的援助を実施
- 2005年5月11日
長泉RC創立20周年記念式典に千歳CRCより23名が出席
- 2005年10月5日
千歳CRC創立15周年記念行事で長泉RCより26名が出席
千歳CRCより米山梅吉記念館に「運営基金」を寄贈
- 2007年5月19日～21日
友好クラブ締結10周年記念行事で長泉RCより18名が千歳に来訪
支笏湖に復旧植樹 故大井バスト会長の墓前に10周年を報告
千歳駅前に桜の木を記念植樹（2024年に千歳グリーンベルト内に移設）
- 2010年5月11日～13日
長泉RC創立25周年記念式典に千歳CRCより28名が出席 热海に記念旅行
- 2010年9月11日～13日
千歳CRC創立20周年記念行事に長泉RCより16名が来訪
- 2012年5月8日～10日
友好クラブ締結15周年記念行事に千歳CRCより24名が長泉を訪問
長泉町いずみ公園に桜の木を植樹 伊豆に記念旅行
- 2015年5月13日
長泉RC創立30周年記念式典に千歳CRCより3名が長泉を訪問
- 2015年11月15日
千歳CRC創立25周年記念行事で長泉RCより5名が来訪
- 2017年5月20日～22日
友好クラブ締結20周年記念式典に長泉RCより22名が来訪
小樽に記念旅行
- 2018年10月10日～11日
千歳CRCより19名が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
- 2019年9月14日～15日
米山梅吉記念館50周年記念式典・祝賀会で千歳CRCより15名が出席
功労賞を授受
- 2022年1月28日
長泉RC千歳CRCオンライン交流会
- 2022年5月8日
友好クラブ締結25周年記念合同例会で長泉RCより15名が千歳に来訪
- 2023年11月11日
千歳CRCより24名が米山梅吉翁の墓参、米山梅吉記念館を訪問
- 2025年5月17日～18日
長泉RC創立40周年記念式典に千歳CRCより17名が出席
三島市内観光



取材協力 長泉ロータリークラブ

千歳セントラルロータリークラブ会員名簿

2025年11月15日現在

氏名	入会年月日	氏名	入会年月日	氏名	入会年月日
安部 優雅	2024. 7. 2	石川 貴美子	2016. 3.30	入口 浩一郎	2022. 7. 5
入口 博美	1995. 8. 8	岩下 誠	2013. 7. 2	岩室 秀典	2014. 7.29
臼田 暢	2016. 3.30	大久保 尚	2012. 1.10	大下 和志	2014. 1. 6
尾本 真二	2005.10. 2	桑島 昌子	2019. 4. 2	今野 桂子	2018. 6.26
斉藤 創	2025. 7. 8	齊藤 妙子	2017. 1.10	坂井 治	1990.11.19
笹谷 俊尚	2012. 1.10	四方 信次	2013.10. 1	白木 松敏	1990.11.19
菅原 百合子	2012. 8. 7	関根 悟	2013. 1. 8	高木 昌人	2012. 8. 7
高野 悠	2018. 8. 7	田口 廣	1992. 8. 4	田宮 大輔	2025. 7. 8
手島 和枝	2009. 1.13	富岡 豊	2025. 8. 5	中島 準二	2020. 3.31
南雲 勇次	2018. 2. 6	野口 三恵子	2012. 1.10	橋場 正人	2024. 1.16
羽芝 涼一	1990.11.19	羽生 有三	2024. 7. 2	林 和則	2021.12.14
藤本 裕之	2023. 1.10	星 猛雪	2022. 1.25	松坂 敏之	1990.11.19
村上 英恵	2021. 8.24	望月 秀則	2017. 1.24	本村 信人	2019. 7. 2
山口 康弘	2015.10. 6	山下 耕介	2024. 7. 2		

名誉会員

高塚 信和 (1990.11.19 入会 初代・第19代会長)

物故会員

(2010年7月～2025年10月)

御冥福をお祈り申し上げます



さいとう ひろし
齊藤 博司 会員
2017年8月31日 ご逝去
享年68歳

1990年11月19日 入会
(2006～2007年度会長)



ひこさか ただひと
彦坂 忠人 会員
2018年4月4日 ご逝去
享年70歳

2008年7月1日 入会
(2012～2013年度会長)



いわさき みつこ
岩崎 光子 会員
2025年9月30日 ご逝去
享年73歳

2018年6月26日 入会

歴代三役

No.	年 度	会 長	副会長	幹 事
1	1990-1992	高塚信和	故大野 馴	土居栄治
2	1992-1993	和田次彦	千葉信一	佐々木俊英
3	1993-1994	土居栄治	工藤好巳	羽芝涼一
4	1994-1995	故山口武雄	故徳田憲正	松坂敏之
5	1995-1996	今井章夫	故佐藤文雄	藤本健一
6	1996-1997	故大井綱雄	多賀 黙	坂井 治
7	1997-1998	羽芝涼一	故汲田信夫	武藤良一
8	1998-1999	多賀 黙	故大野 馴	長手英記
9	1999-2000	坂井 治	茅野政志	田口廣
10	2000-2001	松坂敏之	鈴木昭廣	須藤丈
11	2001-2002	佐々木俊英	長手英記	入口博美
12	2002-2003	田口廣	須藤丈	井上英幸
13	2003-2004	故大野 馴	大屋建一	井上英幸
14	2004-2005	故汲田信夫	入口博美	故深見浩
15	2005-2006	須藤丈	竹原孝	白木松敏
16	2006-2007	故齊藤博司	和田次彦	井上英幸
17	2007-2008	入口博美	白木松敏	佐々木俊英
18	2008-2009	井上英幸	今井章夫	武田伸也
19	2009-2010	高塚信和	羽芝涼一	故大野 馴
20	2010-2011	坂井 治	故彦坂忠人	佐々木俊哉
21	2011-2012	羽生有三	故柏田欣也	須藤丈
22	2012-2013	故彦坂忠人	菊池孝	佐々木俊英
23	2013-2014	武田伸也	井上英幸	尾本眞二
24	2014-2015	白木松敏	大久保尚	坂井 治
25	2015-2016	尾本眞二	清水清光	故齊藤博司
26	2016-2017	関根悟	武田伸也	菅原百合子
27	2017-2018	四方信次	井上英幸	笹谷俊尚
28	2018-2019	菅原百合子	羽生有三	高木昌人
29	2019-2020	高木昌人	佐々木俊英	大下和志
30	2020-2021	松坂敏之	臼田暢	望月秀則
31	2021-2022	松坂敏之	臼田暢	望月秀則
32	2022-2023	大下和志	井上英幸	南雲勇次
33	2023-2024	望月秀則	高野悠	桑島昌子
34	2024-2025	臼田暢	関根悟	本村信人
35	2025-2026	南雲勇次	菅原百合子	高野悠



クラブ概要

名 称	千歳セントラルロータリークラブ
創 立	1990年（平成2年）11月19日
加 盟 承 認	1990年（平成2年）12月12日
スponサークラブ	千歳ロータリークラブ
チャーターメンバー	38名
現 会 員 数	41名(内女性会員数9名) 2025年11月15日現在
会 員 平 均 年 齢	59.5歳
例 会 場	ホテルグランテラス千歳
例 会 日	第1～4火曜日 開会点鐘 12時30分から18時30分
事 務 局	〒066-8520 北海道千歳市本町4丁目4番 ホテルグランテラス千歳1F TEL 0123-26-5788 FAX 0123-25-9112 E-Mail membership-office@ccrc.jp HP https://www.ccrc.jp/
友 好 ク ラ ブ	長泉ロータリークラブ（RI第2620地区） 1997年5月13日友好クラブ締結

創立35周年実行委員会

実行委員長	大下 和志
実行副委員長	臼田 暢
理事会代表	南雲 勇次・菅原百合子・高野 悠

担 当	クラブ組織図割当	責任者	副責任者はじめメンバー
式典・来賓	S A A 社会奉仕委員会	関根 悟	村上 英恵 社会奉仕委員会
来賓接待	次年度会長・幹事 職業奉仕委員会 青少年奉仕委員会	桑島 昌子	入口浩一郎 職業奉仕委員会・青少年奉仕委員会
祝賀会・直会担当	親睦活動委員会	藤本 裕之	石川貴美子 親睦活動委員会
受付	出席委員会 国際奉仕委員会	四方 信次	手島 和枝 出席委員会メンバー
総務・会計	会計・事務局	今野 桂子	上野 奈々（事務局員）
記録・広報	広報委員会 ICT委員会	山下 耕介	笹谷 俊尚 広報委員会・ICT委員会
記念誌 MOVIE	ICT委員会・理事会	高木 昌人	今野 桂子
友好クラブ	友好クラブ委員会	大下 和志	松坂 敏之 友好クラブ委員会

司会（式 典）	関根 悟・豊田久美子	司会（祝賀会）	藤本 裕之・豊田久美子
---------	------------	---------	-------------



千歳セントラルロータリークラブ創立35周年記念

発行責任者 千歳セントラルロータリークラブ 会長 南雲 勇次

編集責任者 35周年実行委員会

委 員 長／大下 和志

記念誌担当／高木 昌人・今野 桂子

発 行 日 2025年11月15日

事 務 局 〒066-8520

千歳市本町4丁目4番 ホテルプランテラス千歳1F

TEL 0123-26-5788 FAX 0123-25-9112

E-mail membership-office@ccrc.jp

H P <https://www.ccrc.jp/>

制作・印刷 千歳印刷株式会社